


大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課				
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	教育委員会費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	01 教育総務費			
事業進捗度		—		目	01 教育委員会費			
当初予算額		2,359,000 円	目的	市教育行政の活性化を図る。				
予算現額		2,449,000 円						
決算額 A		2,323,968 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	0 円						
	一般財源	2,323,968 円						
人件費コスト B		0.3人役				2,098,800 円	総事業費 A+B	4,422,768 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育委員会費】	2,323,968円	0円	0円	0円	2,323,968円
定期的な教育委員会会議を月1回、全12回開催した。学校及び関連施設への訪問や公開授業の視察等も行い、教育課題への対処、教育行政の円滑化、活性化を図った。 令和5年度に予定する「安来市立小中学校適正配置基本計画」の策定に向けて、「安来市小中学校適正配置審議会」における議論を随時共有しながら、教育委員会会議でも検討を進めた。 ●経費の内訳 ・委員報酬（4名） 2,208,000円 ・旅費 86,240円 ・市町村教育委員会連合会負担金 29,728円 合計 2,323,968円					

						決算事項別明細書		P109																					
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																						
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																					
小事業	13	事務局費				款	10	教育費																					
事業開始年度		令和4年度				項	01	教育総務費																					
事業進捗度		-				目	02	事務局費																					
当初予算額		5,348,000 円			目的	教育委員会事務局において円滑に事務を運営する。																							
予算現額		6,007,000 円																											
決算額 A		4,721,698 円																											
財源内訳	国・県支出金		0 円																										
	地方債		0 円																										
	その他	使用料	3,946,929 円																										
	一般財源		774,769 円																										
人件費コスト B		0.8人役	5,596,800 円							総事業費 A+B		10,318,498 円																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【事務局運営事業費】</td> <td>4,721,698円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,946,929円</td> <td>774,769円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【事務局運営事業費】	4,721,698円	0円	0円	3,946,929円	774,769円								
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																			
【事務局運営事業費】	4,721,698円	0円	0円	3,946,929円	774,769円																								
<p>会計年度任用職員の雇用、各種負担金や会議研修旅費等を執行し、事務局の円滑な運営を行った。</p> <p>条例に基づき「安来市小中学校適正配置審議会」を設置し、次代を担う子どもたちにとってのよりよい教育環境づくりについて諮問した。審議会では、令和5年夏の答申に向け、慎重な議論が重ねられている。また、前年度に策定した基本方針に係る説明会を全52回、延べ1,162名の参加のもとで開催し、地域での議論を促すとともに、グループワーク、アンケートを含む説明会での意見を、審議会及び教育委員会に反映させた。</p>																													
<p>●経費の内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>・報酬</td><td>2,240,210円</td></tr> <tr><td>・職員手当等</td><td>212,720円</td></tr> <tr><td>・共済費</td><td>300,662円</td></tr> <tr><td>・報償費</td><td>150,000円</td></tr> <tr><td>・旅費</td><td>194,420円</td></tr> <tr><td>・交際費</td><td>79,856円</td></tr> <tr><td>・需用費</td><td>26,495円</td></tr> <tr><td>・役務費</td><td>233,435円</td></tr> <tr><td>・負担金補助及び交付金</td><td>1,283,900円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,721,698円</td></tr> </tbody> </table>										・報酬	2,240,210円	・職員手当等	212,720円	・共済費	300,662円	・報償費	150,000円	・旅費	194,420円	・交際費	79,856円	・需用費	26,495円	・役務費	233,435円	・負担金補助及び交付金	1,283,900円	合計	4,721,698円
・報酬	2,240,210円																												
・職員手当等	212,720円																												
・共済費	300,662円																												
・報償費	150,000円																												
・旅費	194,420円																												
・交際費	79,856円																												
・需用費	26,495円																												
・役務費	233,435円																												
・負担金補助及び交付金	1,283,900円																												
合計	4,721,698円																												
<p>●安来市小中学校適正配置審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長：作野広和氏（島根大学教育学部社会科教育専攻教授） ・委員：保護者代表、学校長代表、社会教育関係団体代表、識見を有する者、公募による者 より19名 ・会議の状況（令和4年度中）： <ul style="list-style-type: none"> 第1回・・・会長及び副会長の選出、諮問、基本方針の概要説明、意見交換 等 第2～4回・・・基本方針の4つの視点についての詳細説明、意見交換 等 第5回・・・学校制度について、学校運営協議会と共育協働活動事業について、検討視点別意見交換 等 第6回・・・交流センターを核とした地域づくりのあり方検討委員会の状況説明、地域別意見交換 等 第7回・・・大学との連携事業の報告、会長私案の提示、意見交換等 第8回・・・交流センターを核とした地域づくりのあり方検討委員会の報告、意見交換等 第9回・・・児童・生徒数及び学級数の状況について、説明会意見集約について、意見交換等 																													
																													
						<p>小中学校適正配置基本方針説明会 （グループワーク）の様子</p>																							

						決算事項別明細書		P109																																																																																												
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																																																													
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																												
小事業	16	保健事業費				款	10	教育費																																																																																												
事業開始年度		令和4年度				項	01	教育総務費																																																																																												
事業進捗度		-				目	02	事務局費																																																																																												
当初予算額		7,647,000 円			目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。																																																																																														
予算現額		7,647,000 円																																																																																																		
決算額 A		7,112,742 円																																																																																																		
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																	
	地方債		0 円																																																																																																	
	その他	諸収入	1,141,720 円																																																																																																	
	一般財源		5,971,022 円																																																																																																	
人件費コスト B		0.6人役	4,197,600 円			総事業費 A+B		11,310,342 円																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【スポーツ振興センター負担金】</td> <td>2,491,750円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,141,720円</td> <td>1,350,030円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。 </td> </tr> <tr> <td>【教職員健康診断及び各種検査】</td> <td>3,211,877円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,211,877円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ●受診者数：健康診断179人 胃がん検診26人 B型肝炎抗体検査21人 ●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象校：8校 </td> </tr> <tr> <td>【就学時健康診断】</td> <td>1,035,652円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,035,652円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断時に必要な器具等を購入した。 </td> </tr> <tr> <td>【医療機関移送】</td> <td>3,720円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,720円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要と判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：2回 </td> </tr> <tr> <td>【学校保健会】</td> <td>144,175円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>144,175円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市医師会、安来市学校歯科医師会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。 </td> </tr> <tr> <td>【フッ化物洗口事業】</td> <td>83,668円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>83,668円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 永久歯のむし歯対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【保健室備品購入】</td> <td>141,900円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>141,900円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 赤江小学校において、児童の体調が優れない際に使用しているソファベッドが古くなっており、安全面及び衛生面で不安があるため新規購入を行った。 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スポーツ振興センター負担金】	2,491,750円	0円	0円	1,141,720円	1,350,030円	独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。						【教職員健康診断及び各種検査】	3,211,877円	0円	0円	0円	3,211,877円	各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ●受診者数：健康診断179人 胃がん検診26人 B型肝炎抗体検査21人 ●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象校：8校						【就学時健康診断】	1,035,652円	0円	0円	0円	1,035,652円	小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断時に必要な器具等を購入した。						【医療機関移送】	3,720円	0円	0円	0円	3,720円	学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要と判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：2回						【学校保健会】	144,175円	0円	0円	0円	144,175円	安来市医師会、安来市学校歯科医師会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。						【フッ化物洗口事業】	83,668円	0円	0円	0円	83,668円	永久歯のむし歯対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。						【保健室備品購入】	141,900円	0円	0円	0円	141,900円	赤江小学校において、児童の体調が優れない際に使用しているソファベッドが古くなっており、安全面及び衛生面で不安があるため新規購入を行った。						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他		一般財源																																																																																														
【スポーツ振興センター負担金】	2,491,750円	0円	0円	1,141,720円	1,350,030円																																																																																															
独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。																																																																																																				
【教職員健康診断及び各種検査】	3,211,877円	0円	0円	0円	3,211,877円																																																																																															
各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ●受診者数：健康診断179人 胃がん検診26人 B型肝炎抗体検査21人 ●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象校：8校																																																																																																				
【就学時健康診断】	1,035,652円	0円	0円	0円	1,035,652円																																																																																															
小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断時に必要な器具等を購入した。																																																																																																				
【医療機関移送】	3,720円	0円	0円	0円	3,720円																																																																																															
学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要と判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：2回																																																																																																				
【学校保健会】	144,175円	0円	0円	0円	144,175円																																																																																															
安来市医師会、安来市学校歯科医師会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。																																																																																																				
【フッ化物洗口事業】	83,668円	0円	0円	0円	83,668円																																																																																															
永久歯のむし歯対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。																																																																																																				
【保健室備品購入】	141,900円	0円	0円	0円	141,900円																																																																																															
赤江小学校において、児童の体調が優れない際に使用しているソファベッドが古くなっており、安全面及び衛生面で不安があるため新規購入を行った。																																																																																																				

決算事項別明細書						P109			
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署	学校教育課				
中事業	30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	ふるさと教育推進事業費			款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度			項	01 教育総務費			
事業進捗度		-			目	02 事務局費			
当初予算額		7,111,000 円		目的	家庭や地域と連携し、地域の教育支援を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。				
予算現額		6,766,000 円							
決算額 A		6,746,500 円							
財源内訳	国・県支出金	国	1,725,000 円						
	地方債		0 円						
	その他	基金	4,000,000 円						
	一般財源		1,021,500 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,098,800 円				総事業費 A+B	8,845,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと教育推進事業】	6,242,400円	1,725,000円	0円	4,000,000円	517,400円
それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」に視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。					
【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	504,100円	0円	0円	0円	504,100円
島根県の中学校道徳教材、社会科教科書に採用された「加納莞薈」に関連付け、加納美術館において名誉館長から直接講話を聴くなどし、平和を大切に思う心情を育むとともに、ふるさとを誇りに思う心情を醸成した。					



【ふるさと教育推進事業】
米作り体験（総合的な学習・社会科）



【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】
加納美術館における学習（総合的な学習・道徳）

決算事項別明細書						P111			
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署	学校教育課				
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	19	外国語指導事業費			款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度			項	01 教育総務費			
事業進捗度		-			目	03 教育支援事業費			
当初予算額		30,392,000 円		目的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。				
予算現額		27,181,000 円							
決算額 A		26,751,677 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入	82,515 円						
	一般財源		26,669,162 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円				総事業費 A+B	29,550,077 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【外国語指導事業】 26,717,967円 0円 0円 82,515円 26,635,452円

6名のALTを市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園に派遣し、ネイティブな音声表現に触れる機会を持つことで、外国語（英語）コミュニケーション能力の向上を図った。
また、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うなど、国際理解教育を推進した。

●主な事業費

- ・外国語指導助手報酬 20,624,926 円
- ・社会保険料等 3,149,044 円
- ・費用弁償 1,494,235 円
- ・自治体国際化協会負担金等 1,406,590 円
- ・消耗品費等 43,172 円

【英語力向上事業】 33,710円 0円 0円 0円 33,710円

外国語教育の指導力向上のため、市内の教職員を対象に研修会を開催した。また、英語に関心のある児童生徒を対象にALTや英語教員とともに行うイングリッシュキャンプについては、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止とした。



ALTが参加しての外国語（英語）の授業

						決算事項別明細書		P111																																																																																												
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																																																													
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																												
小事業	22	教育支援事業費				款	10	教育費																																																																																												
事業開始年度		令和4年度				項	01	教育総務費																																																																																												
事業進捗度		-			目	03	教育支援事業費																																																																																													
当初予算額		107,413,000円			目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。																																																																																														
予算現額		107,253,000円																																																																																																		
決算額 A		101,869,590円																																																																																																		
財源内訳	国・県支出金		国	15,845,975円																																																																																																
	地方債			0円																																																																																																
	その他		基金外	24,789,377円																																																																																																
	一般財源			61,234,238円																																																																																																
人件費コスト B		1.5人役	10,494,000円	総事業費 A+B		112,363,590円																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別支援教育・就学移行支援事業】</td> <td>43,816,272円</td> <td>4,658,000円</td> <td>0円</td> <td>149,420円</td> <td>39,008,852円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指導講師及び支援員を配置し、児童生徒へ支援を行った。また、就学前の幼児に対し、発達相談等を行うとともに、支援が必要と思われる幼児とその保護者には継続電話相談や『すこやか教室』での相談・支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【学校人権同和教育事業】</td> <td>3,319,005円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,852円</td> <td>3,309,153円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。</td> </tr> <tr> <td>【連携教育推進事業・学力向上事業】</td> <td>1,833,840円</td> <td>1,034,499円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>799,341円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施などにより、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。また県の「しまねの学力育成プロジェクト」の指定を受け、さまざまな実践を通じて学力の向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>【いじめ防止対策推進事業】</td> <td>6,905,137円</td> <td>3,487,000円</td> <td>0円</td> <td>9,900円</td> <td>3,408,237円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">教育相談指導員を配置し、各小中学校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と地域、小中学校間や児童福祉施設等との連携支援を行った。スクールソーシャルワーカーを配置し、児童等の様々な環境に働きかけて支援を行い、いじめや不登校など生徒指導上の課題に対応した。</td> </tr> <tr> <td>【就学援助事業】</td> <td>27,679,741円</td> <td>1,614,000円</td> <td>0円</td> <td>24,600,000円</td> <td>1,465,741円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。</td> </tr> <tr> <td>【学校現場業務改善実践研究事業等】</td> <td>6,288,229円</td> <td>5,052,476円</td> <td>0円</td> <td>20,205円</td> <td>1,215,548円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県の委託を受け、教職員の働き方改革と学校教育の質の向上を図るための実践研究を行った。あわせてスクールサポートスタッフ事業を活用することにより学校事務の軽減を行った。</td> </tr> <tr> <td>【指導主事派遣事業・その他】</td> <td>12,027,366円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,027,366円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別支援教育・就学移行支援事業】	43,816,272円	4,658,000円	0円	149,420円	39,008,852円	指導講師及び支援員を配置し、児童生徒へ支援を行った。また、就学前の幼児に対し、発達相談等を行うとともに、支援が必要と思われる幼児とその保護者には継続電話相談や『すこやか教室』での相談・支援を行った。						【学校人権同和教育事業】	3,319,005円	0円	0円	9,852円	3,309,153円	指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。						【連携教育推進事業・学力向上事業】	1,833,840円	1,034,499円	0円	0円	799,341円	各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施などにより、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。また県の「しまねの学力育成プロジェクト」の指定を受け、さまざまな実践を通じて学力の向上を図った。						【いじめ防止対策推進事業】	6,905,137円	3,487,000円	0円	9,900円	3,408,237円	教育相談指導員を配置し、各小中学校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と地域、小中学校間や児童福祉施設等との連携支援を行った。スクールソーシャルワーカーを配置し、児童等の様々な環境に働きかけて支援を行い、いじめや不登校など生徒指導上の課題に対応した。						【就学援助事業】	27,679,741円	1,614,000円	0円	24,600,000円	1,465,741円	特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。						【学校現場業務改善実践研究事業等】	6,288,229円	5,052,476円	0円	20,205円	1,215,548円	県の委託を受け、教職員の働き方改革と学校教育の質の向上を図るための実践研究を行った。あわせてスクールサポートスタッフ事業を活用することにより学校事務の軽減を行った。						【指導主事派遣事業・その他】	12,027,366円	0円	0円	0円	12,027,366円	島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他		一般財源																																																																																														
【特別支援教育・就学移行支援事業】	43,816,272円	4,658,000円	0円	149,420円	39,008,852円																																																																																															
指導講師及び支援員を配置し、児童生徒へ支援を行った。また、就学前の幼児に対し、発達相談等を行うとともに、支援が必要と思われる幼児とその保護者には継続電話相談や『すこやか教室』での相談・支援を行った。																																																																																																				
【学校人権同和教育事業】	3,319,005円	0円	0円	9,852円	3,309,153円																																																																																															
指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。																																																																																																				
【連携教育推進事業・学力向上事業】	1,833,840円	1,034,499円	0円	0円	799,341円																																																																																															
各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施などにより、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。また県の「しまねの学力育成プロジェクト」の指定を受け、さまざまな実践を通じて学力の向上を図った。																																																																																																				
【いじめ防止対策推進事業】	6,905,137円	3,487,000円	0円	9,900円	3,408,237円																																																																																															
教育相談指導員を配置し、各小中学校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と地域、小中学校間や児童福祉施設等との連携支援を行った。スクールソーシャルワーカーを配置し、児童等の様々な環境に働きかけて支援を行い、いじめや不登校など生徒指導上の課題に対応した。																																																																																																				
【就学援助事業】	27,679,741円	1,614,000円	0円	24,600,000円	1,465,741円																																																																																															
特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。																																																																																																				
【学校現場業務改善実践研究事業等】	6,288,229円	5,052,476円	0円	20,205円	1,215,548円																																																																																															
県の委託を受け、教職員の働き方改革と学校教育の質の向上を図るための実践研究を行った。あわせてスクールサポートスタッフ事業を活用することにより学校事務の軽減を行った。																																																																																																				
【指導主事派遣事業・その他】	12,027,366円	0円	0円	0円	12,027,366円																																																																																															
島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。																																																																																																				

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課				
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	25	教育支援センター運営事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	01 教育総務費			
事業進捗度		—		目	03 教育支援事業費			
当初予算額		18,965,000 円	目的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。				
予算現額		17,872,000 円						
決算額 A		17,061,854 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	基金外 13,026,129 円						
	一般財源	4,035,725 円						
人件費コスト B		0.3人役 2,098,800 円				総事業費 A+B	19,160,654 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育支援センター運営事業費】	17,061,854円	0円	0円	13,026,129円	4,035,725円



センター長1名、相談員及び支援員10名を配置し、心理的・情緒的な要因で登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童生徒の学校復帰及び社会的自立を目指した支援の場として、教育支援センター『あすなろ』を設置。保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団での様々な体験活動を通じ、学校復帰等社会的自立への支援を行った。





農業体験活動（タマネギの収穫）




探究活動（松江探検（安来駅発））

						決算事項別明細書		P111																																				
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																					
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																				
小事業	28	学校図書館活性化事業費				款	10	教育費																																				
事業開始年度		令和4年度				項	01	教育総務費																																				
事業進捗度		-				目	03	教育支援事業費																																				
当初予算額		73,608,000 円			目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。																																						
予算現額		68,338,000 円																																										
決算額 A		67,475,088 円																																										
財源内訳	国・県支出金		県	15,933,000 円																																								
	地方債			0 円																																								
	その他		基金外	17,965,682 円																																								
	一般財源			33,576,406 円																																								
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円	総事業費 A+B						70,273,488 円																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【学校図書館活性化事業】</td> <td>22,448,770円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>17,809,297円</td> <td>4,639,473円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">教育委員会事務局内に学校図書館支援センタースタッフを配置し、学校図書館「学びのサポーター」の研修実施や図書管理システムの活用等により、学校図書館の支援や機能の充実を図った。また、学校図書館図書管理システムのサーバー移行及び機器更新等を行った。</td> </tr> <tr> <td>【学びのサポーター配置事業】</td> <td>45,026,318円</td> <td>15,933,000円</td> <td>0円</td> <td>156,385円</td> <td>28,936,933円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">学校司書等による学びのサポート事業補助金を活用し、各学校図書館に学びのサポーター22名を配置し、読書活動の推進やICTを活用した学習支援等、学校図書館を拠点とした子どもたちの学びを支援した。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【学校図書館活性化事業】	22,448,770円	0円	0円	17,809,297円	4,639,473円	教育委員会事務局内に学校図書館支援センタースタッフを配置し、学校図書館「学びのサポーター」の研修実施や図書管理システムの活用等により、学校図書館の支援や機能の充実を図った。また、学校図書館図書管理システムのサーバー移行及び機器更新等を行った。						【学びのサポーター配置事業】	45,026,318円	15,933,000円	0円	156,385円	28,936,933円	学校司書等による学びのサポート事業補助金を活用し、各学校図書館に学びのサポーター22名を配置し、読書活動の推進やICTを活用した学習支援等、学校図書館を拠点とした子どもたちの学びを支援した。										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																		
【学校図書館活性化事業】	22,448,770円	0円	0円	17,809,297円	4,639,473円																																							
教育委員会事務局内に学校図書館支援センタースタッフを配置し、学校図書館「学びのサポーター」の研修実施や図書管理システムの活用等により、学校図書館の支援や機能の充実を図った。また、学校図書館図書管理システムのサーバー移行及び機器更新等を行った。																																												
【学びのサポーター配置事業】	45,026,318円	15,933,000円	0円	156,385円	28,936,933円																																							
学校司書等による学びのサポート事業補助金を活用し、各学校図書館に学びのサポーター22名を配置し、読書活動の推進やICTを活用した学習支援等、学校図書館を拠点とした子どもたちの学びを支援した。																																												
																																												
地域ボランティアによるストーリーテリング（井尻小学校）																																												

						決算事項別明細書		P111																														
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																															
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	29	ICT教育推進事業費				款	10	教育費																														
事業開始年度		令和4年度				項	01	教育総務費																														
事業進捗度		-				目	03	教育支援事業費																														
当初予算額		49,910,000 円			目的	ICT環境を整備し「情報活用能力の育成」や「子どもたちの学びを深める授業改善」を図り、ICT教育を推進する。																																
予算現額		48,284,000 円																																				
決算額 A		47,562,848 円																																				
財源内訳	国・県支出金		国	283,000 円																																		
	地方債			0 円																																		
	その他		基金外	44,360,557 円																																		
	一般財源			2,919,291 円																																		
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円	総事業費 A+B						50,361,248 円																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【ICT教育推進事業】</td> <td>46,622,048円</td> <td>283,000円</td> <td>0円</td> <td>43,419,757円</td> <td>2,919,291円</td> </tr> </tbody> </table> <p>1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用した学習を推進するため、リース料の支払いや指導者用デジタル教科書使用料の支払い、プログラミング教材の購入を行った。また、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を実施し、授業でのICT機器の活用方法についての助言や支援を行った。</p> <p>●主な事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報活用教育指導講師報酬等 5,669,633円 デジタル教科書使用料 5,580,000円 器具借上料 30,738,312円 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【情報科学高校との連携事業】</td> <td>140,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>140,800円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内の小中学生が情報科学高校に出向いて、プログラミング学習の実施や高校生との交流などを行った。高校生から学習の支援に加え、今後に向けてのアドバイスなども受けた。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【ICT活用教育研究指定校事業】</td> <td>800,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>800,000円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>昨年度に引き続き伯太中校区5校をモデル校に定め、各校でテーマを設定し、ICT機器の授業への活用方法の研究を行った。またその成果について市内全体で共有を行った。</p>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【ICT教育推進事業】	46,622,048円	283,000円	0円	43,419,757円	2,919,291円	【情報科学高校との連携事業】	140,800円	0円	0円	140,800円	0円	【ICT活用教育研究指定校事業】	800,000円	0円	0円	800,000円	0円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																												
【ICT教育推進事業】	46,622,048円	283,000円	0円	43,419,757円	2,919,291円																																	
【情報科学高校との連携事業】	140,800円	0円	0円	140,800円	0円																																	
【ICT活用教育研究指定校事業】	800,000円	0円	0円	800,000円	0円																																	
																																						
Chromebookを使った2学期末テストの様子（伯太中学校）																																						

						決算事項別明細書			P111																																	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																			
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																		
小事業	34	小学校管理費				款	10	教育費																																		
事業開始年度		令和4年度				項	02	小学校費																																		
事業進捗度		-				目	01	学校管理費																																		
当初予算額		181,527,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																																				
予算現額		213,912,000 円																																								
決算額 A		197,231,228 円																																								
財源内訳	国・県支出金		0 円																																							
	地方債		公共施設外	10,900,000 円																																						
	その他		使用料外	1,576,539 円																																						
	一般財源		184,754,689 円																																							
人件費コスト B		1.0人役	6,996,000 円	総事業費 A+B		204,227,228 円																																				
<table border="0"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校施設維持・管理】</td> <td>197,231,228円</td> <td>0円</td> <td>10,900,000円</td> <td>1,576,539円</td> <td>184,754,689円</td> </tr> </tbody> </table> <p>小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また各種設置設備等について、法令等を遵守した適切な状態で維持し、安全に稼働させるため、清掃や保守点検業務を行った。</p> <p>●市内小学校（17校）</p> <p>●経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>23,522,100 円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当</td> <td>3,408,667 円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>4,358,200 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>112,973,863 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>14,116,773 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>22,946,902 円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>11,436,434 円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td>406,254 円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>4,062,035 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>197,231,228 円</td> </tr> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校施設維持・管理】	197,231,228円	0円	10,900,000円	1,576,539円	184,754,689円	・報酬	23,522,100 円	・職員手当	3,408,667 円	・共済費	4,358,200 円	・需用費	112,973,863 円	・役務費	14,116,773 円	・委託料	22,946,902 円	・使用料及び賃借料	11,436,434 円	・原材料費	406,254 円	・備品購入費	4,062,035 円	合計	197,231,228 円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																					
【小学校施設維持・管理】	197,231,228円	0円	10,900,000円	1,576,539円	184,754,689円																																					
・報酬	23,522,100 円																																									
・職員手当	3,408,667 円																																									
・共済費	4,358,200 円																																									
・需用費	112,973,863 円																																									
・役務費	14,116,773 円																																									
・委託料	22,946,902 円																																									
・使用料及び賃借料	11,436,434 円																																									
・原材料費	406,254 円																																									
・備品購入費	4,062,035 円																																									
合計	197,231,228 円																																									

						決算事項別明細書			P111							
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		給食教育課									
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計								
小事業	37	小学校給食管理費				款	10	教育費								
事業開始年度		令和4年度				項	02	小学校費								
事業進捗度		-				目	01	学校管理費								
当初予算額		12,357,000 円			目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。										
予算現額		12,429,000 円														
決算額 A		10,255,252 円														
財源内訳	国・県支出金		0 円													
	地方債		0 円													
	その他	基金	8,900,000 円													
	一般財源		1,355,252 円													
人件費コスト B		0.1人役	699,600 円								総事業費 A+B		10,954,852 円			
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【小学校給食管理事業】 10,255,252円 0円 0円 8,900,000円 1,355,252円</p> <p>市内全小学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対して安全で安心な給食を提供した。</p> <p>●経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（給食配膳員） 8,240,110 円 ・共済費 16,581 円 ・需要費 1,059,051 円 ・役務費 234,850 円 ・備品購入費 704,660 円 <p style="text-align: right;">合計 10,255,252 円</p>																

				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	小学校保健管理費			款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度			項	02 小学校費
事業進捗度		-			目	01 学校管理費
当初予算額		7,726,000 円		目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。	
予算現額		7,726,000 円				
決算額 A		7,565,680 円				
財源内訳	国・県支出金	国	291,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		7,274,680 円			
人件費コスト B		0.3人役	2,098,800 円	総事業費 A+B	9,664,480 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【定期健康診断】 5,642,020円 291,000円 0円 0円 5,351,020円 へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年</p> <p>【各種検査】 1,531,750円 0円 0円 0円 1,531,750円 尿検査、心電図検査を実施することで児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年</p> <p>【インフルエンザ対策事業】 391,910円 0円 0円 0円 391,910円 インフルエンザの予防対策として、除菌ウェットティッシュ、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設に配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。</p>						
						
足踏みスタンド（井尻小学校）						

			決算事項別明細書		P111	
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	43	小学校整備費		款	10 教育費	
事業開始年度		令和4年度		項	02 小学校費	
事業進捗度		—		目	01 学校管理費	
当初予算額		114,618,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予算現額		111,642,000 円				
決算額 A		92,446,600 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3				10,874,000 円
	地方債	過疎外				75,900,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		5,672,600 円			
人件費コスト B		1.2人役	8,395,200 円	総事業費 A+B	100,841,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【小学校整備事業】	92,446,600円	10,874,000円	75,900,000円	0円	5,672,600円
-----------	-------------	-------------	-------------	----	------------

小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

・需用費	18,000 円
・委託料	5,324,000 円
・工事請負費	87,104,600 円
合計	92,446,600 円

●主な工事内容

・屋内運動場照明設備改修工事（能義、比田、井尻）	21,522,600 円
・体育施設改修工事（能義、比田、井尻）	10,139,800 円
・空調設備等改修工事（能義、安田、南）	14,795,000 円
・トイレ改修工事（荒島、赤江《前払い》）	9,339,000 円
・消防設備改修工事（能義、飯梨、安田、母里、赤屋）	19,220,300 円



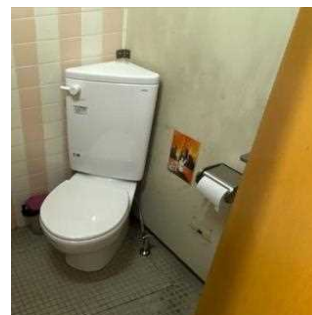
屋内運動場照明設備改修工事（井尻）



体育施設改修工事（能義）



空調設備等改修工事（南）



トイレ改修工事（荒島）

※翌年度繰越額 工事請負費 13,355,000 円
赤江小学校トイレ改修（洋式化等）に係る経費

【繰越明許】

決算事項別明細書

P111

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課			
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計		
小事業	43	小学校整備費		款	10 教育費		
事業開始年度	令和3年度			項	02 小学校費		
事業進捗度	-			目	01 学校管理費		
当初予算額	0円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。			
予算現額	76,700,000円						
決算額 A	73,326,000円						
財源内訳	国・県支出金	国10/10				65,000,000円	
	地方債					0円	
	その他		0円				
	一般財源		8,326,000円				
人件費コスト B	0.0人役	0円	総事業費 A+B	73,326,000円			

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【小学校整備事業】	73,326,000円	65,000,000円	0円	0円	8,326,000円
-----------	-------------	-------------	----	----	------------

●経費の内訳

・委託料	8,927,600円
・工事請負費	64,398,400円
合計	73,326,000円

●主な工事内容

・空調設備等改修工事（能義、飯梨、山佐、布部、荒島）	16,313,000円
・トイレ改修工事（十神、社日、島田）	48,085,400円



空調設備等改修工事（飯梨）



空調設備等改修工事（飯梨）



トイレ改修工事（十神）



トイレ改修工事（十神）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	44	小学校保健特別対策事業費			款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度			項	02 小学校費
事業進捗度		-			目	01 学校管理費
当初予算額		0 円		目的	新型コロナウイルス感染症に対し、感染予防対策を徹底しつつ、児童の学びを保障する。	
予算現額		3,820,000 円				
決算額 A		3,687,785 円				
財源内訳	国・県支出金	国	3,344,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		343,785 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円			

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【小学校保健特別対策事業費】 3,687,785円 3,344,000円 0円 0円 343,785円

新型コロナウイルス感染症対策として、各小学校においてマスク、非接触型体温計、空気清浄機や暖房器具等を購入し、感染予防対策を徹底しつつ、児童の学びの保障に努めた。




自動手指消毒器（広瀬小学校）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

※学校保健特別対策事業費補助金事業

						決算事項別明細書		P111																																																												
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																													
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																												
小事業	46	小学校教育振興費				款	10	教育費																																																												
事業開始年度		令和4年度				項	02	小学校費																																																												
事業進捗度		-				目	02	教育振興費																																																												
当初予算額		22,342,000 円			目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。																																																														
予算現額		20,322,000 円																																																																		
決算額 A		19,838,658 円																																																																		
財源内訳	国・県支出金		国	2,710,100 円																																																																
	地方債			0 円																																																																
	その他			0 円																																																																
	一般財源			17,128,558 円																																																																
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円	総事業費 A+B						22,637,058 円																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校教育振興費】</td> <td>14,727,280円</td> <td>29,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>14,698,180円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、社会科見学用バスの借り上げ、および安来市小学校体育連盟負担金、小学校教育研究会負担金の支払いを行った。 また、スクールバスのない小学校の遠距離通学の児童に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の補助を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【理科教育等設備整備事業】</td> <td>4,044,359円</td> <td>1,981,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,063,359円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【学校プール代替事業】</td> <td>333,894円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>333,894円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 自校プールが老朽化により使用できなくなった小学校について、安来市民プール等にて水泳学習を行った。 ●能義小、飯梨小：安来市民プール ●布部小、山佐小、比田小：広瀬勤労者体育センタープール </td> </tr> <tr> <td>【小中学校修学旅行等支援事業】</td> <td>733,125円</td> <td>700,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>33,125円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 修学旅行や宿泊研修等の移動中の密集を避けるためバスの増便を行った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊研修の行き先変更に伴うバス借上料の増額分を負担した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校教育振興費】	14,727,280円	29,100円	0円	0円	14,698,180円	授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、社会科見学用バスの借り上げ、および安来市小学校体育連盟負担金、小学校教育研究会負担金の支払いを行った。 また、スクールバスのない小学校の遠距離通学の児童に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の補助を行った。						【理科教育等設備整備事業】	4,044,359円	1,981,000円	0円	0円	2,063,359円	理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。						【学校プール代替事業】	333,894円	0円	0円	0円	333,894円	自校プールが老朽化により使用できなくなった小学校について、安来市民プール等にて水泳学習を行った。 ●能義小、飯梨小：安来市民プール ●布部小、山佐小、比田小：広瀬勤労者体育センタープール						【小中学校修学旅行等支援事業】	733,125円	700,000円	0円	0円	33,125円	修学旅行や宿泊研修等の移動中の密集を避けるためバスの増便を行った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊研修の行き先変更に伴うバス借上料の増額分を負担した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																										
【小学校教育振興費】	14,727,280円	29,100円	0円	0円	14,698,180円																																																															
授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、社会科見学用バスの借り上げ、および安来市小学校体育連盟負担金、小学校教育研究会負担金の支払いを行った。 また、スクールバスのない小学校の遠距離通学の児童に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の補助を行った。																																																																				
【理科教育等設備整備事業】	4,044,359円	1,981,000円	0円	0円	2,063,359円																																																															
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。																																																																				
【学校プール代替事業】	333,894円	0円	0円	0円	333,894円																																																															
自校プールが老朽化により使用できなくなった小学校について、安来市民プール等にて水泳学習を行った。 ●能義小、飯梨小：安来市民プール ●布部小、山佐小、比田小：広瀬勤労者体育センタープール																																																																				
【小中学校修学旅行等支援事業】	733,125円	700,000円	0円	0円	33,125円																																																															
修学旅行や宿泊研修等の移動中の密集を避けるためバスの増便を行った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊研修の行き先変更に伴うバス借上料の増額分を負担した。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																																																				

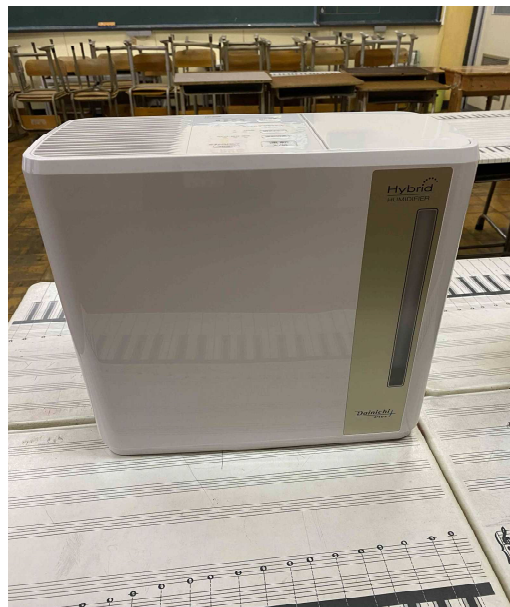
				決算事項別明細書		P111												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課												
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	49	スクールバス運行事業費			款	10 教育費												
事業開始年度		令和4年度			項	02 小学校費												
事業進捗度		-			目	02 教育振興費												
当初予算額		11,471,000 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。													
予算現額		23,771,000 円																
決算額 A		13,164,680 円																
財源内訳	国・県支出金		0 円															
	地方債		0 円															
	その他		0 円															
	一般財源		13,164,680 円															
人件費コスト B		0.3人役	2,098,800 円	総事業費 A+B		15,263,480 円												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【スクールバス運行事業】</td> <td>13,164,680円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>13,164,680円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スクールバス運行事業】	13,164,680円	0円	0円	0円	13,164,680円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【スクールバス運行事業】	13,164,680円	0円	0円	0円	13,164,680円													
<p>比田・山佐・布部各地区において、遠距離通学となる児童が円滑に登下校できるようにスクールバスを運行した。また、市内の小中学校の校外活動のための特別臨時便を運行した。</p> <p>(スクールバス運行コース)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東比田地区～比田小学校 ・奥田原地区～山佐小学校 ・西谷地区～下布部地区～布部小学校 <p>●運行路線</p> <p>比田小学校：東比田地区～学校までの区間 約39.0km (往復) 山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間 約34.0km (往復) 布部小学校：西谷地区・下布部地区～学校までの区間 約65.0km (往復) ※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違い等に対応するため2便で運行。</p> <p>●利用者数</p> <p>比田小学校：15名 山佐小学校：9名 布部小学校：3名</p>																		
																		
<p style="text-align: center;">スクールバスを利用した校外活動 (山佐小学校)</p>																		
<p>※翌年度繰越額 賃借料、器具費 10,300,000円 比田小学校スクールバス購入に係る経費 (半導体不足等による納車遅れのため繰越するもの)</p>																		

						決算事項別明細書			P113																					
大事業	20	子育て・教育・文化				担当部署			教育総務課																					
中事業	20	学校教育の充実				予算科目	会計	01	一般会計																					
小事業	58	中学校管理費					款	10	教育費																					
事業開始年度		令和4年度					項	03	中学校費																					
事業進捗度		-					目	01	学校管理費																					
当初予算額		62,700,000 円				目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																							
予算現額		76,685,000 円																												
決算額 A		70,134,938 円																												
財源内訳	国・県支出金				0 円																									
	地方債		公共施設	3,600,000 円																										
	その他		使用料外	490,575 円																										
	一般財源				66,044,363 円																									
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円		総事業費 A+B						76,431,338 円																			
【事業名称】											事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
【中学校施設維持・管理】											70,134,938円	0円	3,600,000円	490,575円	66,044,363円															
<p>中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また各種設置設備等について、法令等を遵守した適切な状態で維持し、安全に稼働させるため、清掃や保守点検業務を行った。</p> <p>●市内中学校（5校）</p> <p>●経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>6,833,384 円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当</td> <td>1,075,210 円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>1,377,967 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>42,480,641 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>5,166,520 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>8,788,505 円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>3,031,507 円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td>49,500 円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>1,331,704 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70,134,938 円</td> </tr> </table>											・報酬	6,833,384 円	・職員手当	1,075,210 円	・共済費	1,377,967 円	・需用費	42,480,641 円	・役務費	5,166,520 円	・委託料	8,788,505 円	・使用料及び賃借料	3,031,507 円	・原材料費	49,500 円	・備品購入費	1,331,704 円	合計	70,134,938 円
・報酬	6,833,384 円																													
・職員手当	1,075,210 円																													
・共済費	1,377,967 円																													
・需用費	42,480,641 円																													
・役務費	5,166,520 円																													
・委託料	8,788,505 円																													
・使用料及び賃借料	3,031,507 円																													
・原材料費	49,500 円																													
・備品購入費	1,331,704 円																													
合計	70,134,938 円																													

						決算事項別明細書			P113	
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		給食教育課			
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	61	中学校給食管理費				款	10	教育費		
事業開始年度		令和4年度				項	03	中学校費		
事業進捗度		-				目	01	学校管理費		
当初予算額		4,362,000 円			目的	市内中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。				
予算現額		4,386,000 円								
決算額 A		3,579,619 円								
財源内訳	国・県支出金		0 円							
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		3,579,619 円							
人件費コスト B		0.1人役	699,600 円		総事業費 A+B		4,279,219 円			
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【中学校給食管理事業】 3,579,619円 0円 0円 0円 3,579,619円</p> <p>市内全中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対して安全で安心な給食を提供した。</p> <p>●経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（給食配膳員） 2,786,063 円 ・共済費 8,428 円 ・需要費 319,828 円 ・役務費 44,000 円 ・備品購入費 421,300 円 <p style="text-align: right;">合計 3,579,619 円</p>										

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	64	中学校保健管理費		款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額		3,150,000 円	目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。	
予算現額		3,150,000 円			
決算額 A		3,001,021 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	3,001,021 円			
人件費コスト B		0.3人役 2,098,800 円	総事業費 A+B	5,099,821 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】	2,021,540円	0円	0円	0円	2,021,540円
学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年					
【各種検査】	831,490円	0円	0円	0円	831,490円
尿検査及び心電図検査を実施することで生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年					
【インフルエンザ対策事業】	147,991円	0円	0円	0円	147,991円
インフルエンザの予防対策として、除菌ウェットティッシュ、ハンドソープ、加湿器等を購入し、各学校へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。					



加湿器（第三中学校）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額		34,400,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
予算現額		34,324,000 円			
決算額 A		28,789,200 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎外 26,800,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,989,200 円			
人件費コスト B		1.1人役 7,695,600 円	総事業費 A+B	36,484,800 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【中学校整備事業】 28,789,200円 0円 26,800,000円 0円 1,989,200円

中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

- ・委託料 924,000 円
- ・工事請負費 27,865,200 円
- 合計 28,789,200 円

●主な工事内容

- ・空調設備等改修工事（二中、伯太中） 4,180,000 円
- ・トイレ改修工事（広瀬中、伯太中） 9,746,000 円
- ・消防設備改修工事（一中） 357,500 円
- ・屋上等防水改修工事（三中、広瀬中） 12,626,900 円



空調設備等改修工事（二中）



トイレ改修工事（伯太中）



消防設備改修工事（一中）



屋上等防水改修工事（三中）

【繰越明許】

決算事項別明細書

P113

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額		0 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
予算現額		21,000,000 円			
決算額 A		17,970,700 円			
財源内訳	国・県支出金	国10/10 15,000,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	2,970,700 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	17,970,700 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【中学校整備事業】	17,970,700円	15,000,000円	0円	0円	2,970,700円
-----------	-------------	-------------	----	----	------------

●経費の内訳

・委託料	2,537,700 円
・工事請負費	15,433,000 円
合計	17,970,700 円

●主な工事内容

・空調設備等改修工事（三中）	4,235,000 円
・トイレ改修工事（三中）	11,198,000 円



空調設備等改修工事（三中）



空調設備等改修工事（三中）



トイレ改修工事（三中）



トイレ改修工事（三中）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

決算事項別明細書					P113		
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課		
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計		
小事業	68	中学校保健特別対策事業費		款	10 教育費		
事業開始年度		令和4年度		項	03 中学校費		
事業進捗度		—		目	01 学校管理費		
当初予算額				0 円	目的 新型コロナウイルス感染症に対し、感染予防対策を徹底しつつ、生徒の学びを保障する。		
予算現額				1,470,000 円			
決算額 A				1,457,594 円			
財源内訳	国・県支出金	国	1,228,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		229,594 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円			総事業費 A+B	4,255,994 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校保健特別対策事業費】	1,457,594円	1,228,000円	0円	0円	229,594円

新型コロナウイルス感染症対策として、各中学校において消毒用アルコール、マスク、空気清浄機やアクリルパーテーション等を購入し、感染予防対策を徹底しつつ、生徒の学びの保障に努めた。



空気清浄機（第一中学校）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業
 ※学校保健特別対策事業費補助金事業

						決算事項別明細書		P113																																																																		
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																																			
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																		
小事業	70	中学校教育振興費				款	10	教育費																																																																		
事業開始年度		令和4年度				項	03	中学校費																																																																		
事業進捗度		-				目	02	教育振興費																																																																		
当初予算額		23,994,000 円			目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。																																																																				
予算現額		22,292,000 円																																																																								
決算額 A		19,649,801 円																																																																								
財源内訳	国・県支出金		国	2,197,907 円																																																																						
	地方債			0 円																																																																						
	その他			0 円																																																																						
	一般財源			17,451,894 円																																																																						
人件費コスト B		0.3人役	2,098,800 円	総事業費 A+B						21,748,601 円																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校教育振興費】</td> <td>14,409,111円</td> <td>1,907円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>14,407,204円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、学校行事用バスの借り上げ、および安来市中学校体育連盟負担金、中学校教育研究会負担金、中学校生徒派遣交付金の支払いを行った。 また、遠距離通学の生徒に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の補助を行った。</td> </tr> <tr> <td>【理科教育等設備整備事業】</td> <td>1,282,090円</td> <td>641,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>641,090円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>【部活動地域指導者活用支援事業】</td> <td>3,581,300円</td> <td>1,255,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,326,300円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">専門的な指導者がいない中学校の部活動に、実技指導力を備えた地域の社会人指導者（地域指導者）を派遣した。</td> </tr> <tr> <td>【小中学校修学旅行等支援事業】</td> <td>377,300円</td> <td>300,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>77,300円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">文化祭をアルテピアで行った際に移動中の密集を避けるためにバスの増便を行ったことに伴うバス借上料を負担した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校教育振興費】	14,409,111円	1,907円	0円	0円	14,407,204円	授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、学校行事用バスの借り上げ、および安来市中学校体育連盟負担金、中学校教育研究会負担金、中学校生徒派遣交付金の支払いを行った。 また、遠距離通学の生徒に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の補助を行った。						【理科教育等設備整備事業】	1,282,090円	641,000円	0円	0円	641,090円	理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。						【部活動地域指導者活用支援事業】	3,581,300円	1,255,000円	0円	0円	2,326,300円	専門的な指導者がいない中学校の部活動に、実技指導力を備えた地域の社会人指導者（地域指導者）を派遣した。						【小中学校修学旅行等支援事業】	377,300円	300,000円	0円	0円	77,300円	文化祭をアルテピアで行った際に移動中の密集を避けるためにバスの増便を行ったことに伴うバス借上料を負担した。						※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																																
【中学校教育振興費】	14,409,111円	1,907円	0円	0円	14,407,204円																																																																					
授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、学校行事用バスの借り上げ、および安来市中学校体育連盟負担金、中学校教育研究会負担金、中学校生徒派遣交付金の支払いを行った。 また、遠距離通学の生徒に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の補助を行った。																																																																										
【理科教育等設備整備事業】	1,282,090円	641,000円	0円	0円	641,090円																																																																					
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。																																																																										
【部活動地域指導者活用支援事業】	3,581,300円	1,255,000円	0円	0円	2,326,300円																																																																					
専門的な指導者がいない中学校の部活動に、実技指導力を備えた地域の社会人指導者（地域指導者）を派遣した。																																																																										
【小中学校修学旅行等支援事業】	377,300円	300,000円	0円	0円	77,300円																																																																					
文化祭をアルテピアで行った際に移動中の密集を避けるためにバスの増便を行ったことに伴うバス借上料を負担した。																																																																										
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																																																										

						決算事項別明細書		P115																									
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																										
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																									
小事業	75	幼稚園管理費				款	10	教育費																									
事業開始年度		令和4年度				項	04	幼稚園費																									
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費																									
当初予算額		15,099,000 円			目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																											
予算現額		18,525,000 円																															
決算額 A		16,869,073 円																															
財源内訳	国・県支出金	国1/3	372,000 円																														
		県1/3																															
	地方債	0 円																															
	その他	使用料外	368,239 円																														
一般財源		16,128,834 円																															
人件費コスト B		3.5人役	24,486,000 円							総事業費 A+B		41,355,073 円																					
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【幼稚園管理事業】 16,498,543円 372,000円 0円 368,239円 15,758,304円</p> <p>園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>●市内幼稚園（2園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安来幼稚園、宇賀荘幼稚園（休園） ・入園児童数 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>H30年度 (H30.5.1)</th> <th>R元年度 (R元.5.1)</th> <th>R2年度 (R2.5.1)</th> <th>R3年度 (R3.5.1)</th> <th>R4年度 (R4.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来幼稚園</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>宇賀荘幼稚園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>【給食費助成事業（市立幼稚園）】 370,530円 0円 0円 0円 370,530円</p> <p>保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 また、国の基準により給食費が免除となる児童の給食費について負担した。</p>										施設名	H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)	R4年度 (R4.5.1)	安来幼稚園	53	49	35	35	28	宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園	計	53	49	35	35	28
施設名	H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)	R4年度 (R4.5.1)																												
安来幼稚園	53	49	35	35	28																												
宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園																												
計	53	49	35	35	28																												

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	子ども未来課				
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	80	幼稚園保健管理費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	04 幼稚園費			
事業進捗度		—		目	01 幼稚園費			
当初予算額		765,000 円	目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。				
予算現額		765,000 円						
決算額 A		707,476 円						
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県1/2				500,000 円		
	地方債					0 円		
	その他	負担金				4,760 円		
	一般財源					202,716 円		
人件費コスト B		0.1人役				699,600 円	総事業費 A+B	1,407,076 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【幼稚園保健管理事業】	192,480円	0円	0円	4,760円	187,720円
-------------	----------	----	----	--------	----------

学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。

【新型コロナウイルス感染症対策事業】	514,996円	500,000円	0円	0円	14,996円
--------------------	----------	----------	----	----	---------

安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。

(島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)


(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10)

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業



コロナ感染症対策用品(空気清浄機)

						決算事項別明細書		P115																																																		
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																																																			
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																		
小事業	90	幼稚園型認定こども園管理費				款	10	教育費																																																		
事業開始年度		令和4年度				項	04	幼稚園費																																																		
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費																																																		
当初予算額		11,045,000 円			目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																																				
予算現額		12,404,000 円																																																								
決算額 A		10,046,397 円																																																								
財源内訳	国・県支出金		国1/3	292,000 円																																																						
			県1/3																																																							
	地方債			0 円																																																						
	その他		使用料外	84,187 円																																																						
一般財源		9,670,210 円																																																								
人件費コスト B		3.5人役	24,486,000 円	総事業費 A+B		34,532,397 円																																																				
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【幼稚園型認定こども園管理事業】 10,046,397円 292,000円 0円 84,187円 9,670,210円</p> <p>島田こども園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>●市内幼稚園型認定こども園（2園）</p> <p>・入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th></th> <th>H30年度 (H30.5.1)</th> <th>R元年度 (R元.5.1)</th> <th>R2年度 (R2.5.1)</th> <th>R3年度 (R3.5.1)</th> <th>R4年度 (R4.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">島田 こども園</td> <td>1号</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2号</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">能義 こども園</td> <td>1号</td> <td>8</td> <td>6</td> <td rowspan="2">休園</td> <td rowspan="2">休園</td> <td rowspan="2">休園</td> </tr> <tr> <td>2号</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(他市町村からの入園児童は除く。)</p> <p>※能義こども園は令和2年度以降の入所希望児童数が10人未満だったため、休園としている。</p>										施設名		H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)	R4年度 (R4.5.1)	島田 こども園	1号	8	6	7	6	4	2号	3	6	10	7	8	計	11	12	17	13	12	能義 こども園	1号	8	6	休園	休園	休園	2号	1	2	計	9	8				計		20	20	17	13	12
施設名		H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)	R4年度 (R4.5.1)																																																				
島田 こども園	1号	8	6	7	6	4																																																				
	2号	3	6	10	7	8																																																				
	計	11	12	17	13	12																																																				
能義 こども園	1号	8	6	休園	休園	休園																																																				
	2号	1	2																																																							
	計	9	8																																																							
計		20	20	17	13	12																																																				

						決算事項別明細書		P115																																				
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																																					
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																				
小事業	95	幼稚園型認定こども園保健管理費				款	10	教育費																																				
事業開始年度		令和4年度				項	04	幼稚園費																																				
事業進捗度		-				目	01	幼稚園費																																				
当初予算額		735,000 円			目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。																																						
予算現額		735,000 円																																										
決算額 A		679,000 円																																										
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県1/2	500,000 円																																									
	地方債		0 円																																									
	その他	負担金	2,040 円																																									
	一般財源		176,960 円																																									
人件費コスト B		0.1人役	699,600 円							総事業費 A+B		1,378,600 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園型認定こども園保健管理事業】</td> <td>178,845円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,040円</td> <td>176,805円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。 </td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルス感染症対策事業】</td> <td>500,155円</td> <td>500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>155円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園型認定こども園保健管理事業】	178,845円	0円	0円	2,040円	176,805円	学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。						【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,155円	500,000円	0円	0円	155円	島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																		
【幼稚園型認定こども園保健管理事業】	178,845円	0円	0円	2,040円	176,805円																																							
学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。																																												
【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,155円	500,000円	0円	0円	155円																																							
島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																												
																																												
<p>コロナ感染症対策用品(空気清浄機)</p>																																												

決算事項別明細書						P115			
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署	地域振興課				
中事業	40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	12	社会教育総務費			款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費			
事業進捗度		-			目	01 社会教育総務費			
当初予算額		5,956,000 円		目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。 地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。				
予算現額		4,734,000 円							
決算額 A		4,574,558 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入	9,900 円						
	一般財源		4,564,658 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円				総事業費 A+B	7,372,958 円	

【事業名称】 社会教育事業 事業費 3,738,558円 国・県支出金 0円 地方債 0円 その他 9,900円 一般財源 3,728,658円

『安来市交流センターを核とした地域づくりのあり方検討委員会』を設置し、今後10年を見据えた持続可能な地域づくりの方向性などについて検討し報告書の提出を受けた。

また、社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、交流センターや外部講師等との連携によって、自然体験「SDG s ネイチャーゲーム」や「やすぎ☆星空観察会」を「やすぎ子ども探検隊」事業として実施した。その他に高校生世代の地域に関わるきっかけづくりを目的とした高校との連携事業を実施した。

さらに、社会教育委員の会を2回開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。

実施講座：5 連携事業：1 総参加者数：195人



安来子ども探検隊「やすぎ☆星空観察会」



安来高校連携事業「写真展YASUGI'S GOOD POINT」

【二十歳の集い開催事業】 836,000円 0円 0円 0円 836,000円

成人年齢の引き下げにより、式典の名称を成人式から「二十歳の集い」に変更し、令和5年二十歳の集いは二十歳の集い実行委員会に業務委託し開催をした。

●令和5年1月3日開催

会場：安来市総合文化ホール アルテピア 出席者：276人（対象者362人）



令和5年安来市二十歳の集い

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課				
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	01 社会教育総務費			
当初予算額		1,233,000 円	目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力向上を図る。				
予算現額		898,000 円						
決算額 A		755,397 円						
財源内訳	国・県支出金	県2/3				502,000 円		
	地方債					0 円		
	その他					0 円		
	一般財源					253,397 円		
人件費コスト B		0.6人役				4,197,600 円	総事業費 A+B	4,952,997 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	755,397円	502,000円	0円	0円	253,397円

学校支援・放課後支援・家庭教育支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、学校・地域・家庭が連携・協働により、地域全体で子育てにかかわる仕組みづくりを行った。また、子育て支援に携わる地域人材のための研修を実施した。



子どもたちを支えるスキルアップ講座（救急講習会）



家庭教育支援（こども園保護者対象親学プログラム）



学校支援（裁縫ボランティア）



放課後支援（夏休み体験）

決算事項別明細書						P117			
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課			
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	公民館総務費			款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費			
事業進捗度		-			目	02 公民館費			
当初予算額		3,378,000 円		目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。				
予算現額		3,500,000 円							
決算額 A		3,254,139 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		3,254,139 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円				総事業費 A+B		6,052,539 円
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【交流センター包括事業】 3,254,139円 0円 0円 0円 3,254,139円 中央および地区交流センターの消防用設備保守点検業務委託等について、包括的に実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ●公民館総合保障制度損害賠償責任保険料 1,258,200円 ●消防用施設保守点検業務委託料 1,364,000円 ●その他 631,939円 									

決算事項別明細書						P117			
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課			
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	中央公民館管理費			款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費			
事業進捗度		-			目	02 公民館費			
当初予算額		24,367,000 円		目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。				
予算現額		27,127,000 円							
決算額 A		26,693,920 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	使用料外	2,022,827 円						
	一般財源		24,671,093 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,798,400 円				総事業費 A+B		29,492,320 円
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【中央交流センター維持管理事業】 26,693,920円 0円 0円 2,022,827円 24,671,093円 安来、広瀬、伯太の3中央交流センターについて、保守点検業務委託等、施設の維持管理を行った。									

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課				
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	20	地区公民館管理費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	02 公民館費			
当初予算額		179,147,000 円	目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。				
予算現額		182,034,000 円						
決算額 A		177,685,340 円						
財源内訳	国・県支出金	県1/2				343,000 円		
	地方債					過疎	13,500,000 円	
	その他	基金外				34,441,163 円		
	一般財源					129,401,177 円		
人件費コスト B		0.9人役				6,296,400 円	総事業費 A+B	183,981,740 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	176,999,130円	0円	13,500,000円	34,441,163円	129,057,967円

地区交流センターの施設維持管理及び事業を各交流センターに委託し、地域住民を対象とした学習会・講演会の開催、地域の資源や人材を活用した地域振興事業、青少年健全育成事業、文化活動等、多彩な活動を通じて地域の活性化を図った。併せて施設の修繕や備品の整備を行った。



赤江交流センター：赤江めだかクラブ



十神交流センター：縁や縁やカフェ

【つなぐ！ひろがる！地域づくり支援事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	686,210円	343,000円	0円	0円	343,210円

交流センターが中心となって、地域の担い手育成と地域づくりを一体的に推進することにより、人が地域をつくり、地域づくりを通じて人が育ち・人の輪がひろがる『循環型の地域づくり』を目指し、各種事業を実施した。

- やすぎチャレンジ塾 13名(2チーム)の参加があり、全4回実施した。
- スキルアップ研修 交流センター館長・主事を対象に2回の研修を開催した。



やすぎチャレンジ塾



大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	中央公民館整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	02 公民館費
当初予算額		1,826,000 円	目的	中央交流センター施設の整備及び改修工事を行う。	
予算現額		1,445,000 円			
決算額 A		1,244,100 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 1,200,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	44,100 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,399,200 円	総事業費 A+B	2,643,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中央交流センター整備事業】	1,244,100円	0円	1,200,000円	0円	44,100円

中央交流センターを適正に管理し安全に利用するため、施設の改修等を行った。

実施事業及び事業費

- 広瀬中央交流センター空調ポンプ改修工事 1,244,100円



改修前



改修後

大 事 業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課	
中 事 業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	30	地区公民館整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	02 公民館費
当 初 予 算 額		10,000,000 円	目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。	
予 算 現 額		6,200,000 円			
決 算 額 A		6,034,600 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	過疎 6,000,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	34,600 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,399,200 円	総事業費 A+B	7,433,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター施設整備事業】	6,034,600円	0円	6,000,000円	0円	34,600円

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、施設の改修等を行った。

実施事業及び事業費の内訳（市内交流センター3館）

- 赤江交流センター空調設備取替工事 2,970,000円
- 西谷生活改善センター空調設備新設工事 2,228,600円
- 吉田交流センター玄関アプローチ修繕工事 836,000円



赤江交流センター



西谷生活改善センター



吉田交流センター



【繰越明許】

決算事項別明細書

P117

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課				
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	30	地区公民館整備費		款	10 教育費			
事業開始年度	令和3年度			項	05 社会教育費			
事業進捗度	-			目	02 公民館費			
当初予算額	0円		目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。				
予算現額	8,600,000円							
決算額 A	8,598,700円							
財源内訳	国・県支出金	国10/10				6,000,000円		
	地方債					0円		
	その他					0円		
	一般財源					2,598,700円		
人件費コスト B	0.0人役	0円				総事業費 A+B	8,598,700円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【地区交流センター施設整備事業】	8,598,700円	6,000,000円	0円	0円	2,598,700円
------------------	------------	------------	----	----	------------

新型コロナウイルス感染症対策として、地域の拠点、災害時の避難所となる各地区交流センターに外気導入型の空調設備を整備した。

実施箇所及び事業費の内訳（市内交流センター4館）

- 東比田交流センター（多目的室他） 2,713,700円
- 赤屋交流センター（多目的ホール） 3,355,000円
- 社日交流センター（学習室）
- 飯梨交流センター（調理室） } 2,530,000円



赤屋交流センター



飯梨交流センター

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課				
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	15	市立図書館費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	03 図書館費			
当初予算額		62,949,000 円	目的	生涯学習の場として市民の知る権利を保障する。また、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。				
予算現額		67,114,000 円						
決算額 A		66,190,722 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	240,407 円						
	一般財源	65,950,315 円						
人件費コスト B		1.2人役				8,395,200 円	総事業費 A+B	74,585,922 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市立図書館費】 66,190,722円 0円 0円 240,407円 65,950,315円

安来・はくた・ひろせの各図書館（室）でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。

●開館日数 安来：293日 はくた：284日 ひろせ：282日 ●登録者数 22,220人（新規登録者数 438人）

●個人貸出冊数：204,264冊 団体・巡回貸出44,734冊 市民一人当たり5.7冊貸出（個人貸出のみ）

●主な事業

コロナ禍により、昨年に引き続き行事活動は換気・ソーシャルディスタンスに配慮しながらも、コロナ禍前の行事を少しずつ再開した。また各施設への巡回図書等の事業を行い利用者サービスの向上を図った。

- 市民向け講座・行事 安来探訪講座、まなべ〜る講座、工作教室、クリスマス会 ほか
- 読書普及活動 おはなしの会 子ども読書会 ほか
- 展 示 特別展 原爆の絵展、写真展、里親制度パネル展、布花展
常設展示 お薦め図書、新着図書、話題の図書、書評に載った図書
- 館外事業 小学校・交流センター等でのストーリーテリング、読み聞かせの参加
- 施設への資料配本
- 職場体験・施設見学の受入れ
- 図書館広報誌「メイプルつうしん」の発行

■図書館別貸出数（冊）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
安来市立図書館	173,966	196,762	189,365
はくた中央図書室	40,518	44,480	40,783
ひろせ図書室	18,210	20,617	18,850
計	232,694	261,859	248,998

■図書館別蔵書数（冊）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
安来市立図書館	161,019	164,615	166,297
はくた中央図書室	75,510	77,150	78,735
ひろせ図書室	24,915	20,825	19,425
計	261,444	262,590	264,457

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課				
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	10	総合文化ホール整備事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	04 文化芸術施設費			
当初予算額		15,600,000 円	目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念とした総合文化ホールの環境整備を行い、安来市の活性化につながる「まちづくり」「ひとづくり」の拠点施設となるよう目指す。				
予算現額		15,600,000 円						
決算額 A		15,104,760 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	基金 12,200,000 円						
	一般財源	2,904,760 円						
人件費コスト B		0.6人役 4,197,600 円				総事業費 A+B	19,302,360 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール整備事業】	15,104,760円	0円	0円	12,200,000円	2,904,760円

舞台機構・設備等のバッテリーや電源盤等の計画的な交換修繕や、経年劣化による修繕を行った。

(主な修繕)

- 通気管ドルゴ通気弁取付修繕 610,500円
- ドレン配管トラップ装置取付修繕 533,500円
- インターロッキング外修繕 682,000円
- 舞台照明設備修繕 3,740,000円
- バイオマスボイラー バッテリー及び切出コンベアモータ交換修繕 649,000円
- バイオマスボイラー 横引き煙道本体更新修繕 3,586,000円
- 非常用発電設備整備修繕 685,300円



インターロッキング外修繕



舞台照明設備修繕

				決算事項別明細書		P119
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費			款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費
事業進捗度		-			目	04 文化芸術施設費
当初予算額		168,656,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。	
予算現額		176,671,000 円				
決算額 A		173,440,138 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10	1,000,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	交付金外	7,681,924 円			
	一般財源		164,758,214 円			
人件費コスト B		1.2人役	8,395,200 円	総事業費 A+B		181,835,338 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
【総合文化ホール運営事業】 160,869,638円 0円 0円 6,608,924円 154,260,714円
総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託し各種事業を行った。
令和4年度入館者数：95,734人

アルテピア主催・共催事業（全26事業 ※自主採算事業除く。） (単位：人)

開催日	公演等	来場者
R4. 4. 29(金)	HAGANE MUSIC 2022 「サカサカ」 アウトリーチ (和鋼博物館)	58
R4. 4. 30(土)	HAGANE MUSIC 2022 「サカサカ」 ミュージカルソーコンサート	89
R4. 5. 6(金)	子どもたちのための音楽鑑賞会「自衛隊コンサート」	1,072
R4. 5. 10(火)	広島交響楽団アウトリーチ「安田小・安来一中」	126
R4. 5. 22(日)	開館5周年記念事業 広島交響楽団第29回島根県定期演奏会	502
R4. 7. 9(土)	HAGANE MUSIC 2022 タウトゥメイタスコンサート	150
R4. 8. 11(木)	あるてびあ寄席 子ども講演公演～みんなで作る「桃太郎」「浦島太郎」	60
R4. 9. 10(土)	あるてびあ寄席 講談 修羅場読みワークショップ	12
R4. 9. 19(月)	開館5周年記念事業 なかうみ交響楽団定期演奏会	391
R4. 9. 22(木)	HAGANE MUSIC 2022 パンノートマジック アウトリーチ (赤江小)	253
R4. 9. 23(金)	HAGANE MUSIC 2022 パンノートマジック コンサート	154
R4. 9. 25(日)	あるてびあ寄席 月山富田城ワークショップ	31
R4. 10. 2(日)	DRUM TAO 2022「KAIKI」	654
R4. 10. 5(水)	あるてびあ寄席 講談ワークショップPart.1 (広瀬小)	44
R4. 10. 26(水)	あるてびあ寄席 講談ワークショップPart.2 (広瀬小)	44
R4. 10. 29(土)	第31回しまね映画祭in安来	164
R4. 11. 9(水)	あるてびあ寄席 講談アウトリーチ (荒島小)	169
R4. 11. 23(水)	ハガネツリー点灯祭2022	100
R4. 12. 3(土)	清塚信也47都道府県ツアー2022-2023	980
R4. 12. 5(月)	HAGANE MUSIC 2022 第四弾 斉藤浩 アウトリーチ (十神小)	57
R4. 12. 6(火)	HAGANE MUSIC 2022 第四弾 カテリーナ アウトリーチ (山佐小)	7
R4. 12. 17(土)	HAGANE MUSIC 2022 第四弾 カテリーナ&斉藤浩	172
R5. 2. 18(土)	アルテピア プレミアムカフェVol.6 音楽の試食会	240
R5. 1～3月	スティールパン体験	100

【総合文化ホール開館5周年支援事業】 4,000,000円 0円 0円 0円 4,000,000円
総合文化ホール「アルテピア」の5周年事業として、5月7日に「スマイルコンサートinやすぎ2022」を、6月2日に「野村万作・斎藤「狂言の世界」」を開催した。

【総合文化祭、美術展開催事業】 1,220,000円 0円 0円 0円 1,220,000円

●安来市総合文化祭（開催期間 R4.10.3（日）～11.28（日））
 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来総合文化ホールなどで展示部門、文芸部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、出展・参加者数423人、来場者数670人を数えた。

●安来市美術展（開催期間：R4.9.10（土）～9.15（木））
 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。安来市総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真、日本画部門の展示を行い、出展者数81人、来場者数386人を数えた。



総合文化祭 みんなで唄う安来節の様子



美術展 合評会の様子

【その他文化振興事業】 4,508,540円 0円 0円 0円 4,508,540円

総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）ほか

【文化芸術公演等開催支援事業】 1,768,960円 1,000,000円 0円 0円 768,960円

新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している文化芸術活動について、活動の場を提供し文化芸術活動の促進及び地域の活性化を図り、有観客の公演を行う場合の総合文化ホール施設利用料を支援した。（認定13団体。）

開催（予定）日	公演内容	申請団体
R4.7.30(土)	夕暮れコンサート～合唱の楽しみ～ゲスト安来一中弦楽部	リトルフェニックス
R4.8.7(日)	長谷川門下生合同発表会	長谷川門下生
R4.8.27(土)	吹奏楽部演奏会「サマーコンサート」	安来市立第一中学校（吹奏楽部）
R4.8.28(日)	弦楽部演奏会	安来市立第一中学校（弦楽部）
R4.9.17(土)	安来市高齢者クラブ連合会文化祭	安来市高齢者クラブ連合会
R4.10.8(土)	米子がいな太鼓 鼓動心響だんだんVOL.10inアルテピア	米子がいな太鼓保存会
R4.12.7(水)	新寿会 歌謡発表会	新宮 新寿会
R5.1.7(土),8(日)	アルテピアミュージックステージ2023	アルテピアミュージックステージ2023実行委員会
R5.1.22(日)	やすぎ和太鼓まつり	伯太太鼓
R5.1.28(土),29(日)	うれし、たのし、大好き！チャリティ音楽の集い	音楽の集い実行委員会
R5.2.12(日)	安来絵本マルシェ	いいじゃんプロジェクト
R5.2.24(金)	広瀬高齢者クラブカラオケ大会	広瀬高齢者クラブ
R5.2.26(日)	やすぎJr. プラスバンド 卒業コンサート	やすぎJr. プラスバンド

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【地域の文化・芸術活動事業】 1,073,000円 0円 0円 1,073,000円 0円

一般財団法人地域創造が定める地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム助成要綱に基づき実施される事業について、交付金を交付した。

事業名	申請団体
安来寄席（落語と講談）『山中鹿介物語』創造事業	AJ共同事業体

						決算事項別明細書		P119																																																												
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																													
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																												
小事業	20	和鋼博物館費				款	10	教育費																																																												
事業開始年度		令和4年度				項	05	社会教育費																																																												
事業進捗度		-				目	04	文化芸術施設費																																																												
当初予算額		50,177,000 円			目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。																																																														
予算現額		54,129,000 円																																																																		
決算額 A		51,218,515 円																																																																		
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																	
	地方債	過疎	8,500,000 円																																																																	
	その他	使用料外	2,608,958 円																																																																	
	一般財源		40,109,557 円																																																																	
人件費コスト B		1.3人役	9,094,800 円							総事業費 A+B		60,313,315 円																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【和鋼博物館管理運営業務】</td> <td>41,269,123円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,342,878円</td> <td>38,926,245円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三本柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。 ●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携し、事業（古代たたら復元操業等）を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【金屋子神話民俗館管理運営業務】</td> <td>1,325,540円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>266,080円</td> <td>1,059,460円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 開館から29年が経過し、施設の老朽化、土砂災害特別警戒区域等への指定、来館者の低迷などの理由から、11月30日をもって閉館することとした。閉館に向けて、10月から11月にかけて、職員による展示説明会を実施した。閉館後、主な展示物は和鋼博物館での展示公開に向けて移動した。 </td> </tr> <tr> <td>【和鋼博物館改修事業】</td> <td>8,532,700円</td> <td>0円</td> <td>8,500,000円</td> <td>0円</td> <td>32,700円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市文化協会事務所移転に伴い、市民ギャラリー等の改修、修繕を実施した。 また、和鋼博物館レストランの空調設備の改修を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館市民ギャラリーほか建築改修工事 ●和鋼博物館市民ギャラリーほか照明設備改修工事 ●和鋼博物館2階レストラン厨房空調設備改修工事 </td> </tr> <tr> <td>【学芸関係事業】</td> <td>91,152円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>91,152円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 和鋼博物館公開講座を全6回実施し、延べ251人が参加した。 公開講座内容：鉄穴流し体験、包丁研ぎ教室ほか </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【和鋼博物館管理運営業務】	41,269,123円	0円	0円	2,342,878円	38,926,245円	<ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三本柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。 ●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携し、事業（古代たたら復元操業等）を行った。 						【金屋子神話民俗館管理運営業務】	1,325,540円	0円	0円	266,080円	1,059,460円	開館から29年が経過し、施設の老朽化、土砂災害特別警戒区域等への指定、来館者の低迷などの理由から、11月30日をもって閉館することとした。閉館に向けて、10月から11月にかけて、職員による展示説明会を実施した。閉館後、主な展示物は和鋼博物館での展示公開に向けて移動した。						【和鋼博物館改修事業】	8,532,700円	0円	8,500,000円	0円	32,700円	安来市文化協会事務所移転に伴い、市民ギャラリー等の改修、修繕を実施した。 また、和鋼博物館レストランの空調設備の改修を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館市民ギャラリーほか建築改修工事 ●和鋼博物館市民ギャラリーほか照明設備改修工事 ●和鋼博物館2階レストラン厨房空調設備改修工事 						【学芸関係事業】	91,152円	0円	0円	0円	91,152円	和鋼博物館公開講座を全6回実施し、延べ251人が参加した。 公開講座内容：鉄穴流し体験、包丁研ぎ教室ほか										
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																										
【和鋼博物館管理運営業務】	41,269,123円	0円	0円	2,342,878円	38,926,245円																																																															
<ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館三本柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。 ●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。 ●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携し、事業（古代たたら復元操業等）を行った。 																																																																				
【金屋子神話民俗館管理運営業務】	1,325,540円	0円	0円	266,080円	1,059,460円																																																															
開館から29年が経過し、施設の老朽化、土砂災害特別警戒区域等への指定、来館者の低迷などの理由から、11月30日をもって閉館することとした。閉館に向けて、10月から11月にかけて、職員による展示説明会を実施した。閉館後、主な展示物は和鋼博物館での展示公開に向けて移動した。																																																																				
【和鋼博物館改修事業】	8,532,700円	0円	8,500,000円	0円	32,700円																																																															
安来市文化協会事務所移転に伴い、市民ギャラリー等の改修、修繕を実施した。 また、和鋼博物館レストランの空調設備の改修を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ●和鋼博物館市民ギャラリーほか建築改修工事 ●和鋼博物館市民ギャラリーほか照明設備改修工事 ●和鋼博物館2階レストラン厨房空調設備改修工事 																																																																				
【学芸関係事業】	91,152円	0円	0円	0円	91,152円																																																															
和鋼博物館公開講座を全6回実施し、延べ251人が参加した。 公開講座内容：鉄穴流し体験、包丁研ぎ教室ほか																																																																				

【繰越明許】

決算事項別明細書

P119

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課		
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	20	和鋼博物館費		款	10 教育費	
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費	
事業進捗度		—		目	04 文化芸術施設費	
当初予算額		0 円	目的	鉄に関わる歴史、文化などに関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。		
予算現額		14,200,000 円				
決算額 A		13,316,600 円				
財源内訳	国・県支出金	国				10,000,000 円
	地方債					0 円
	その他		0 円			
	一般財源		3,316,600 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	13,316,600 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【和鋼博物館改修事業】 13,316,600円 10,000,000円 0円 0円 3,316,600円

和鋼博物館への安来市文化協会事務局の受け入れに伴い、新型コロナウイルス対策を施した改修工事2件を実施。市民ギャラリー、体験学習室、廊下の空調機器を改修した。また男女トイレを和式から洋式に改修した。



空調設備整備（市民ギャラリー）



トイレ整備

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

						決算事項別明細書			P119													
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課															
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計														
小事業	25	文化学習館費				款	10	教育費														
事業開始年度		令和4年度				項	05	社会教育費														
事業進捗度		-				目	04	文化芸術施設費														
当初予算額		4,040,000 円			目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。																
予算現額		5,579,000 円																				
決算額 A		5,193,373 円																				
財源内訳	国・県支出金		0 円																			
	地方債		0 円																			
	その他		0 円																			
	一般財源		5,193,373 円																			
人件費コスト B		0.2人役	1,399,200 円		総事業費 A+B		6,592,573 円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【文化学習館維持管理事業】</td> <td>5,193,373円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,193,373円</td> </tr> </tbody> </table> <p>はくた文化学習施設について、保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。</p>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【文化学習館維持管理事業】	5,193,373円	0円	0円	0円	5,193,373円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																	
【文化学習館維持管理事業】	5,193,373円	0円	0円	0円	5,193,373円																	

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課		
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	30	歴史・民俗資料館費		款	10 教育費	
事業開始年度	令和4年度			項	05 社会教育費	
事業進捗度	-			目	04 文化芸術施設費	
当初予算額	5,968,000 円		目的	展示品・収蔵品の保護に努め、将来にわたる文化伝承に資するとともに市民文化の醸成を図る。		
予算現額	6,136,000 円					
決算額 A	5,693,922 円					
財源内訳	国・県支出金					0 円
	地方債					0 円
	その他	入館料外	777,035 円			
	一般財源		4,916,887 円			
人件費コスト B	0.8人役	5,596,800 円	総事業費 A+B	11,290,722 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【歴史資料館事業】	5,473,626円	0円	0円	777,035円	4,696,591円
-----------	------------	----	----	----------	------------

安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。企画展を通年で実施した。内容は、(上半期) 尼子氏の出雲平定をテーマに 清貞・経久親子が出雲を平定していく姿を辿った。(下半期) 回覧文書から見る戦時下の人々の暮らしと題し戦時中の苦しい日常生活に思いを馳せ、平和の尊さを改めて考える機会とした。



上半期企画展「尼子氏の出雲平定」

【民俗資料館事業】	163,496円	0円	0円	0円	163,496円
-----------	----------	----	----	----	----------

安来市の昔の暮らしと生業にかかわる民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むような展示に努めた。

【民俗資料館改修事業】	56,800円	0円	0円	0円	56,800円
-------------	---------	----	----	----	---------

民俗資料の整理・移動を進め、老朽化した収蔵庫の解体に向けた資料整理を行った。
今年度は伯太収蔵庫の資料の移動を開始した。

決算事項別明細書						P119
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	40	文化財総務費		款	10 教育費	
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費	
事業進捗度		—		目	05 文化財保護費	
当初予算額		863,000 円		目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。	
予算現額		863,000 円				
決算額 A		540,928 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	540,928 円				
人件費コスト B		1.0人役	6,996,000 円	総事業費 A+B	7,536,928 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【文化財総務事業】 540,928円 0円 0円 0円 540,928円

市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員等の専門的な知見を通じて、調査等を行った。
また、新型コロナで休止していた安来市歴史文化講座を開催し情報発信を行った。前年度に行った市原たたら跡の調査成果をふまえ広瀬町内のたたら製鉄の歴史について島根県古代文化センター所長・角田氏に講演いただいた。当日は、聴講者56名を集めた。



安来市歴史文化講座

「安来市広瀬町のたたら製鉄
～市原たたらを中心にして～」

講師：角田徳幸 氏

(島根県古代文化センター所長)

期日：令和4年11月13日

会場：広瀬中央交流センター

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課				
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	50	発掘調査事業費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	05 社会教育費			
事業進捗度		—		目	05 文化財保護費			
当初予算額		3,248,000 円	目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。				
予算現額		3,248,000 円						
決算額 A		2,943,386 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2				1,450,000 円		
	地方債					0 円		
	その他					0 円		
	一般財源					1,493,386 円		
人件費コスト B		1.5人役				10,494,000 円	総事業費 A+B	13,437,386 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市内遺跡発掘調査事業】 1,637,330円 818,000円 0円 0円 819,330円

各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の試掘調査を実施。今年度は、飯梨地区ほ場整備予定地の試掘確認調査を行った。









飯梨地区ほ場整備事業に伴う試掘調査調査状況

【史跡富田城跡発掘調査事業】 1,265,000円 632,000円 0円 0円 633,000円

富田城周辺に点在する富田城攻略の陣城群跡の航空レーザー測量を実施し、将来的な史跡指定や活用に向けて、地形に関わる情報を収集した。令和4年度は独松山周辺のレーザー測量を行った。

【文化財作業室管理事業】 41,056円 0円 0円 0円 41,056円

発掘調査等によって出土した遺物等の記録保存のため、整理事業を進める作業室の管理を行った。

						決算事項別明細書		P119																																																																			
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																																				
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																			
小事業	55	史跡公園管理費				款	10	教育費																																																																			
事業開始年度		令和4年度				項	05	社会教育費																																																																			
事業進捗度		-				目	05	文化財保護費																																																																			
当初予算額		8,242,000 円			目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。																																																																					
予算現額		8,309,000 円																																																																									
決算額 A		8,155,475 円																																																																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																								
	地方債		0 円																																																																								
	その他		0 円																																																																								
	一般財源		8,155,475 円																																																																								
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円		総事業費 A+B		14,451,875 円																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】</td> <td>2,174,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,174,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園管理事業】</td> <td>5,552,475円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,552,475円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。市内にある史跡の清掃管理作業を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">富田城跡公園 大土塁草刈り整備状況</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園整備事業】</td> <td>429,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>429,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園施設の利便性を高めるための整備。古代出雲王陵の丘造山公園駐車場のトイレ改修工事を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">造山公園 駐車場トイレ改修状況</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,174,000円	0円	0円	0円	2,174,000円	古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。						【史跡公園管理事業】	5,552,475円	0円	0円	0円	5,552,475円	史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。市内にある史跡の清掃管理作業を行った。												富田城跡公園 大土塁草刈り整備状況						【史跡公園整備事業】	429,000円	0円	0円	0円	429,000円	史跡公園施設の利便性を高めるための整備。古代出雲王陵の丘造山公園駐車場のトイレ改修工事を行った。												造山公園 駐車場トイレ改修状況					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																						
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,174,000円	0円	0円	0円	2,174,000円																																																																						
古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。																																																																											
【史跡公園管理事業】	5,552,475円	0円	0円	0円	5,552,475円																																																																						
史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。市内にある史跡の清掃管理作業を行った。																																																																											
																																																																											
富田城跡公園 大土塁草刈り整備状況																																																																											
【史跡公園整備事業】	429,000円	0円	0円	0円	429,000円																																																																						
史跡公園施設の利便性を高めるための整備。古代出雲王陵の丘造山公園駐車場のトイレ改修工事を行った。																																																																											
																																																																											
造山公園 駐車場トイレ改修状況																																																																											

決算事項別明細書						P121															
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署	人権施策推進課																
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進		予算科目	会計	01 一般会計															
小事業	20	人権同和教育総務費			款	10 教育費															
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費															
事業進捗度		-			目	06 人権同和教育費															
当初予算額		7,618,000 円		目的	人権・同和問題の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取り組みを推進する。																
予算現額		7,671,000 円																			
決算額 A		7,167,432 円																			
財源内訳	国・県支出金	県	189,000 円																		
	地方債		0 円																		
	その他	諸収入	19,942 円																		
	一般財源		6,958,490 円																		
人件費コスト B		1.0人役	6,996,000 円				総事業費 A+B	14,163,432 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【人権同和教育事業】</td> <td>7,167,432円</td> <td>189,000円</td> <td>0円</td> <td>19,942円</td> <td>6,958,490円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【人権同和教育事業】	7,167,432円	189,000円	0円	19,942円	6,958,490円			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債				その他	一般財源													
【人権同和教育事業】	7,167,432円	189,000円	0円	19,942円	6,958,490円																
<p>●人権同和教育指導講師による啓発活動の実施 地域や企業等の要望に応える形で工夫をしながら啓発活動を実施した。 講座実施回数 31回 講座参加者数 681名</p> <p>●安来市人権・同和教育推進協議会の活動 市内の事業所や企業、団体等で組織する協議会でイベントや研修会を実施し、様々な人権課題について啓発を行うことができた。 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催 期日：令和4年12月4日 会場：伯太中央交流センター 参加者数：200人 安来市企業等人権・同和问题研修会の開催 期日：令和4年8月31日 会場：安来商工会議所 参加者数：44人 各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援 安来市職員人権・同和教育研修会の実施 																					
																					
																					
指導講師による講座の様子				人権フェスティバルに参加した子どもたちの様子																	
安来市企業等人権・同和问题研修会の様子				安来市職員人権・同和教育研修会の様子																	

				決算事項別明細書		P121
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	文化振興費			款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度			項	05 社会教育費
事業進捗度		-			目	07 文化振興費
当初予算額		8,815,000 円		目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。	
予算現額		11,673,000 円				
決算額 A		10,910,411 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		10,910,411 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円	総事業費 A+B		17,206,811 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【安来市加納美術館管理事業】 10,910,411円 0円 0円 0円 10,910,411円

(公財)加納美術館振興財団を指定管理者として、施設の維持管理及び運営を委託している。コロナ禍への対策を行いながら、企画展開催、教育普及事業、資料保管などを積極的に進めた。中でも、市内外の小中学校による平和学習利用が進展し、学校教育との関わりが強化された。また美術品の適切な管理のため、自動ドア改修及び除湿機配備を行った。



企画展展示風景
「へいわってどんなこと？浜田桂子原画展」




企画展展示風景
「没後45年 加納莞菴展」



講演会風景
企画展「へいわってどんなこと？」関連事業



企画展見学風景「没後45年 加納莞菴展」
平和学習での利用、石見小学校

						決算事項別明細書		P121																																																						
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課																																																							
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																						
小事業	10	保健体育総務費				款	10	教育費																																																						
事業開始年度		令和4年度				項	06	保健体育費																																																						
事業進捗度		-				目	01	保健体育総務費																																																						
当初予算額		97,582,000 円			目的	市民が自主的にスポーツや運動に取り組み、交流を深める機会を提供し、地域づくりとスポーツ活動の推進を図る。																																																								
予算現額		99,722,000 円																																																												
決算額 A		99,025,688 円																																																												
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																											
	地方債		0 円																																																											
	その他	基金外	25,748,173 円																																																											
	一般財源		73,277,515 円																																																											
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円							総事業費 A+B		105,322,088 円																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 【スポーツ推進審議会開催事業】 安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和3年度の各スポーツ団体の事業実施状況報告等を行った。（令和4年10月19日開催） </td> <td>38,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>38,400円</td> </tr> <tr> <td> 【文化・スポーツ活動全国大会等出場激励金交付事業】 ジュニアオリンピック大会やジュニアワールドカップ大会、国民体育大会等の出場者へ激励金を交付した。（交付件数：スポーツ個人67件、スポーツ団体2件） </td> <td>890,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>890,000円</td> </tr> <tr> <td> 【スポーツ推進委員活動事業】 安来市スポーツ推進委員を38名委嘱し、地域のスポーツ活動において積極的にリーダーシップと指導力を発揮してもらうため、委員が組織する連絡協議会で研修等を行った。また委員の主導により、小学校特別支援教育授業や、安来市体力テスト、高齢者スポーツ大会への派遣指導など、障害者スポーツや地域スポーツ活動に対して、積極的な支援活動を展開した。 </td> <td>1,261,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,261,400円</td> </tr> <tr> <td> 【スポーツ夢授業開催事業】 安来市スポーツ少年団体力測定会に併せ、SC松江のサッカー選手を講師として迎え、体のケア・ストレッチ、ボールを使ったウォーミングアップに関する実践的な教室を開催した。 </td> <td>465,233円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>465,233円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td> 【体育施設指定管理事業】 体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：（株）TKSS 「伯太運動広場」：（株）伯水工務店 </td> <td>84,268,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>13,877,940円</td> <td>70,390,060円</td> </tr> <tr> <td> 【安来市体育協会補助事業】 安来市スポーツ協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：やすぎランニングフェスタ2022、体協だより発行等 </td> <td>11,790,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>11,400,000円</td> <td>390,000円</td> </tr> <tr> <td> 【その他スポーツ振興事業】 ●スポーツ指導者研修会の開催等 ●全国高等学校総合体育大会「フェンシング」高松大会視察 </td> <td>312,655円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,000円</td> <td>307,655円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スポーツ推進審議会開催事業】 安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和3年度の各スポーツ団体の事業実施状況報告等を行った。（令和4年10月19日開催）	38,400円	0円	0円	0円	38,400円	【文化・スポーツ活動全国大会等出場激励金交付事業】 ジュニアオリンピック大会やジュニアワールドカップ大会、国民体育大会等の出場者へ激励金を交付した。（交付件数：スポーツ個人67件、スポーツ団体2件）	890,000円	0円	0円	0円	890,000円	【スポーツ推進委員活動事業】 安来市スポーツ推進委員を38名委嘱し、地域のスポーツ活動において積極的にリーダーシップと指導力を発揮してもらうため、委員が組織する連絡協議会で研修等を行った。また委員の主導により、小学校特別支援教育授業や、安来市体力テスト、高齢者スポーツ大会への派遣指導など、障害者スポーツや地域スポーツ活動に対して、積極的な支援活動を展開した。	1,261,400円	0円	0円	0円	1,261,400円	【スポーツ夢授業開催事業】 安来市スポーツ少年団体力測定会に併せ、SC松江のサッカー選手を講師として迎え、体のケア・ストレッチ、ボールを使ったウォーミングアップに関する実践的な教室を開催した。	465,233円	0円	0円	465,233円	0円	【体育施設指定管理事業】 体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：（株）TKSS 「伯太運動広場」：（株）伯水工務店	84,268,000円	0円	0円	13,877,940円	70,390,060円	【安来市体育協会補助事業】 安来市スポーツ協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：やすぎランニングフェスタ2022、体協だより発行等	11,790,000円	0円	0円	11,400,000円	390,000円	【その他スポーツ振興事業】 ●スポーツ指導者研修会の開催等 ●全国高等学校総合体育大会「フェンシング」高松大会視察	312,655円	0円	0円	5,000円	307,655円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																				
【スポーツ推進審議会開催事業】 安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和3年度の各スポーツ団体の事業実施状況報告等を行った。（令和4年10月19日開催）	38,400円	0円	0円	0円	38,400円																																																									
【文化・スポーツ活動全国大会等出場激励金交付事業】 ジュニアオリンピック大会やジュニアワールドカップ大会、国民体育大会等の出場者へ激励金を交付した。（交付件数：スポーツ個人67件、スポーツ団体2件）	890,000円	0円	0円	0円	890,000円																																																									
【スポーツ推進委員活動事業】 安来市スポーツ推進委員を38名委嘱し、地域のスポーツ活動において積極的にリーダーシップと指導力を発揮してもらうため、委員が組織する連絡協議会で研修等を行った。また委員の主導により、小学校特別支援教育授業や、安来市体力テスト、高齢者スポーツ大会への派遣指導など、障害者スポーツや地域スポーツ活動に対して、積極的な支援活動を展開した。	1,261,400円	0円	0円	0円	1,261,400円																																																									
【スポーツ夢授業開催事業】 安来市スポーツ少年団体力測定会に併せ、SC松江のサッカー選手を講師として迎え、体のケア・ストレッチ、ボールを使ったウォーミングアップに関する実践的な教室を開催した。	465,233円	0円	0円	465,233円	0円																																																									
【体育施設指定管理事業】 体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：（株）TKSS 「伯太運動広場」：（株）伯水工務店	84,268,000円	0円	0円	13,877,940円	70,390,060円																																																									
【安来市体育協会補助事業】 安来市スポーツ協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：やすぎランニングフェスタ2022、体協だより発行等	11,790,000円	0円	0円	11,400,000円	390,000円																																																									
【その他スポーツ振興事業】 ●スポーツ指導者研修会の開催等 ●全国高等学校総合体育大会「フェンシング」高松大会視察	312,655円	0円	0円	5,000円	307,655円																																																									
																																																														
						SC松江による「夢授業」の様子																																																								

						決算事項別明細書		P121																																																																																																																																																							
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課																																																																																																																																																								
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																							
小事業	15	体育施設管理費				款	10	教育費																																																																																																																																																							
事業開始年度		令和4年度				項	06	保健体育費																																																																																																																																																							
事業進捗度		-				目	02	体育施設費																																																																																																																																																							
当初予算額		16,510,000 円			目的	スポーツ施設を適切に維持管理するとともに、利用者の利便性向上を図る。																																																																																																																																																									
予算現額		20,874,000 円																																																																																																																																																													
決算額 A		20,456,395 円																																																																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																																																																												
	地方債		0 円																																																																																																																																																												
	その他	使用料外	836,117 円																																																																																																																																																												
	一般財源		19,620,278 円																																																																																																																																																												
人件費コスト B		0.5人役	3,498,000 円		総事業費 A+B		23,954,395 円																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【体育施設環境整備事業】</td> <td>565,070円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>565,070円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保に努めた。</td> </tr> <tr> <td>【体育施設修繕事業】</td> <td>9,311,620円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,311,620円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●管理施設</td> </tr> <tr> <td colspan="6">社会体育施設（9施設）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来球場、安来西部球場、伯太運動広場、安来南体育館、広瀬体育館、伯太体育館、広瀬勤労者体育センター、東比田運動広場、山佐運動広場</td> </tr> <tr> <td colspan="6">都市公園施設（9施設）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来公園（市民体育館）、安来運動公園（野球場、陸上競技場、庭球場、市民プール）、広瀬中央公園（野球場、総合体育館、庭球場、陸上競技場）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">（主な修繕）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●広瀬中央公園総合体育館支柱基礎修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●安来運動公園マンホールポンプ場通報装置修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●広瀬中央公園テニスコート水銀灯安定器取替修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●安来市民体育館アリーナ照明器具取替修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕</td> </tr> <tr> <td>【体育施設管理事業】</td> <td>10,579,705円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>836,117円</td> <td>9,743,588円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">体育施設の保守点検を行い、適切な施設運営を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●伯太体育館管理業務</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●広瀬勤労者体育センター管理指導業務</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●伯太体育館自家用電気工作物保安管理業務</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●安来西部球場浄化槽維持管理業務</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●光熱水費等管理経費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●スポーツファシリティーズ保険（旧社会体育施設保険制度）の加入</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●島根県スポーツ施設協会負担金の納入</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【体育施設環境整備事業】	565,070円	0円	0円	0円	565,070円	体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保に努めた。						【体育施設修繕事業】	9,311,620円	0円	0円	0円	9,311,620円	体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。						●管理施設						社会体育施設（9施設）						安来球場、安来西部球場、伯太運動広場、安来南体育館、広瀬体育館、伯太体育館、広瀬勤労者体育センター、東比田運動広場、山佐運動広場						都市公園施設（9施設）						安来公園（市民体育館）、安来運動公園（野球場、陸上競技場、庭球場、市民プール）、広瀬中央公園（野球場、総合体育館、庭球場、陸上競技場）						（主な修繕）						●広瀬中央公園総合体育館支柱基礎修繕						●安来運動公園マンホールポンプ場通報装置修繕						●広瀬中央公園テニスコート水銀灯安定器取替修繕						●安来市民体育館アリーナ照明器具取替修繕						●広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕						【体育施設管理事業】	10,579,705円	0円	0円	836,117円	9,743,588円	体育施設の保守点検を行い、適切な施設運営を行った。						●伯太体育館管理業務						●広瀬勤労者体育センター管理指導業務						●伯太体育館自家用電気工作物保安管理業務						●安来西部球場浄化槽維持管理業務						●光熱水費等管理経費						●スポーツファシリティーズ保険（旧社会体育施設保険制度）の加入						●島根県スポーツ施設協会負担金の納入					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																										
【体育施設環境整備事業】	565,070円	0円	0円	0円	565,070円																																																																																																																																																										
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保に努めた。																																																																																																																																																															
【体育施設修繕事業】	9,311,620円	0円	0円	0円	9,311,620円																																																																																																																																																										
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。																																																																																																																																																															
●管理施設																																																																																																																																																															
社会体育施設（9施設）																																																																																																																																																															
安来球場、安来西部球場、伯太運動広場、安来南体育館、広瀬体育館、伯太体育館、広瀬勤労者体育センター、東比田運動広場、山佐運動広場																																																																																																																																																															
都市公園施設（9施設）																																																																																																																																																															
安来公園（市民体育館）、安来運動公園（野球場、陸上競技場、庭球場、市民プール）、広瀬中央公園（野球場、総合体育館、庭球場、陸上競技場）																																																																																																																																																															
（主な修繕）																																																																																																																																																															
●広瀬中央公園総合体育館支柱基礎修繕																																																																																																																																																															
●安来運動公園マンホールポンプ場通報装置修繕																																																																																																																																																															
●広瀬中央公園テニスコート水銀灯安定器取替修繕																																																																																																																																																															
●安来市民体育館アリーナ照明器具取替修繕																																																																																																																																																															
●広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕																																																																																																																																																															
【体育施設管理事業】	10,579,705円	0円	0円	836,117円	9,743,588円																																																																																																																																																										
体育施設の保守点検を行い、適切な施設運営を行った。																																																																																																																																																															
●伯太体育館管理業務																																																																																																																																																															
●広瀬勤労者体育センター管理指導業務																																																																																																																																																															
●伯太体育館自家用電気工作物保安管理業務																																																																																																																																																															
●安来西部球場浄化槽維持管理業務																																																																																																																																																															
●光熱水費等管理経費																																																																																																																																																															
●スポーツファシリティーズ保険（旧社会体育施設保険制度）の加入																																																																																																																																																															
●島根県スポーツ施設協会負担金の納入																																																																																																																																																															

決算事項別明細書						P121
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費			款	10 教育費
事業開始年度		令和4年度			項	06 保健体育費
事業進捗度		-			目	02 体育施設費
当初予算額		70,000,000 円		目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。	
予算現額		69,981,000 円				
決算額 A		68,768,358 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	2,058,000 円			
	地方債	過疎	63,900,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		2,810,358 円			
人件費コスト B		0.7人役	4,897,200 円	総事業費 A+B		73,665,558 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	68,768,358円	2,058,000円	63,900,000円	0円	2,810,358円

体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。

●伯太体育館耐震改修工事設計業務委託

伯太体育館は、耐震診断を実施した結果、発震時に崩壊する危険性があるとの評価を受けた。これにより、発災時の避難所にも指定される当該施設について、耐震改修及び特定天井改修並びに老朽化した自家用発電設備等の改修を行うための設計業務を委託した。（令和5年度と令和6年度の2か年で工事を実施予定。）



伯太体育館近景

●伯太運動広場ナイター照明修繕工事

伯太運動広場の電気工作物を点検したところ、ナイター照明の器具に絶縁不良のものがあり、漏電により感電及び火災の恐れがあるため「不適合」と判定された。安定器も経年劣化により照明が点灯しない状況であった。絶縁不良になっている照明と安定器を取替えて安全に点灯するように改善した。



ナイター照明施工後



照明制御盤施工後

●安来運動公園陸上競技場改修工事

安来運動公園陸上競技場について、新設された公認種別の「4種ライト」の検定を令和5年度に受検するため施設を改修した。また、公認の条件として、円盤投・ハンマー投囲い等を撤去し、サッカーやグラウンドゴルフ等利用者の利便性も高めた。



トラック施工後



トラック施工前

●安来運動公園野球場改修工事

安来運動公園野球場のバックスクリーン及びスコアボードの錆による腐食及びスタンドコンクリート壁のクラック等を解消するため、改修工事を実施した。



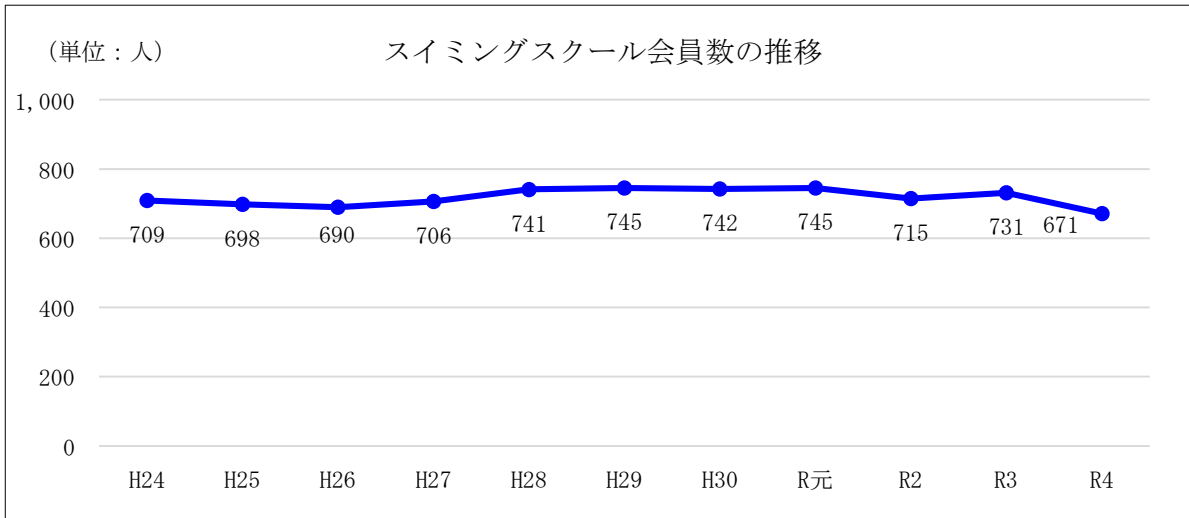
バックスクリーン施工後



コンクリート壁面施工後

決算事項別明細書						P121
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	25	市民プール事業費		款	10 教育費	
事業開始年度		令和4年度		項	06 保健体育費	
事業進捗度		—		目	02 体育施設費	
当初予算額		55,581,000 円	目的	市民の健康づくり、水泳選手の育成、高齢者の介護予防を推進するため、安来市民プールの適切な管理運営及び利用促進を図る。		
予算現額		57,932,000 円				
決算額 A		56,946,212 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料 42,833,180 円				
	一般財源	14,113,032 円				
人件費コスト B		0.2人役 1,399,200 円	総事業費 A+B	58,345,412 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市民プール業務委託事業】	44,017,000円	0円	0円	42,833,180円	1,183,820円
市民の健康増進や競技力向上、高齢者の介護予防対策等のため、スイミングスクール業務を委託し運営した。					
【市民プール維持管理経費】	12,929,212円	0円	0円	0円	12,929,212円
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。					
燃料費5,836,800円、光熱水費5,277,077円、水道使用料608,247円、その他経費1,207,088円					



大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課				
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	79	給食センター管理費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和4年度		項	06 保健体育費			
事業進捗度		—		目	03 給食施設費			
当初予算額		255,759,000 円	目的	給食センターの管理運営を行う。				
予算現額		258,839,000 円						
決算額 A		256,447,985 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	過疎 56,400,000 円						
	その他	0 円						
	一般財源	200,047,985 円						
人件費コスト B		5.0人役 34,980,000 円				総事業費 A+B	291,427,985 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【給食センター管理事業】 256,447,985円 0円 56,400,000円 0円 200,047,985円

全小中学校及び安来幼稚園に給食を提供した。（約3,300食）
 （事業費内訳）

- 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、賄材料費ほか） 37,502,664 円
- 役務費（手数料、火災保険料ほか） 1,108,761 円
- 委託料（調理、炊飯、配送、警備、保守点検ほか） 214,992,160 円
- 備品購入費 2,689,500 円
- その他 154,900 円



汁物調理作業



コンテナ搬送作業



七夕献立



節分献立